



# ひめさゆり

山形市立高瀬小学校  
学校だより No.1  
令和8年4月28日  
校長 菱川 若葉

## ～令和8年度 88名の高瀬っ子～



この時を待っていたかのように桜の花がほころび始めた4月9日、12名の新入生を迎えて入学式を行いました。

緊張しながらも幼稚園・保育園での経験をいかし、立派に式に臨んだ1年生の姿は、会場にいる誰の目にも、とても頼もしく見えたことと思います。



今、2年生以上の子は、1年生に心を寄せて学校生活を送っています。休み時間になると「1年生、何しているのかな？」と教室をのぞく子もいます。廊下をウロウロしている子には、「教室の場所、わかる？」と優しく声をかける子も見かけました。今年度は、多くの1年生の兄弟が在校しているため、「友達の弟や妹は、自分の弟や妹」と言わんばかりの感覚で、1年生を見てくれている子もいるようです。それだけ、子ども達の距離が近いということだと嬉しく感じています。

右の写真は、入学式の次の日（4月10日）の登校時です。初めて歩いて登校する1年生にとって、ランドセルは大きくて、硬くて、重いものです。そんな時、後ろの上級生がランドセルをそっと支えてくれたら、きっとランドセルだけでなく、心も軽くなるのではないのでしょうか。



後ろで、ランドセルを持ってくれた子に「どうして、ランドセルを持ってくれたの？」と聞いたところ、「僕よりも後ろを歩いている友達に、ランドセル重そうだから持っあげたらと言われたから」という答えが返ってきました。



なるほど、真後ろを歩いている子よりも、少し離れている子の方が、全体がよく見えて、1年生の子が重そうにしていることに気づいたのでしょう。気づいてくれる子も、ランドセルを持ってくれている子も、その子達の歩調に合わせて歩いてくれる班長も、一番後ろで安全確認をしてくれている副班長も、みんな素敵な上級生です。

「88名の高瀬っ子」は、今年も、優しくて温かな学校生活のスタートをきることができました。



# 令和8年度高瀬小 教職員

校 長	菱川 若葉	
教 頭	長岡 初美	山大附小より
教務主任	加藤 聡彦	
1年担任	高嶋 彩乃	
2年担任	佐藤 和奏	
3年担任	斎藤 孝宏	
4年担任	寒河江 仁	
5年担任	鈴木 寛	
6年担任	遠藤 真由	
やまゆい担任	武田 寛	明治小より
かたくり担任	栗原 典子	
こでまい担任	日野 美和	滝山小より
特別支援指導員	工藤 吉子	
養護教諭	奥山 沙紀	東沢小より
主 事	鈴木 稚文	5月25日～
主 事	小屋 真澄	～5月24日
技能長	工藤 進	
用務員	佐藤 浩幸	
教員業務支援員	舟山 慶	
給食・図書補	村岡明日香	

## 25日 PTA 総会 学習参観 学年PTA 総会 ありがとうございました

土曜日のお忙しい中、多くの保護者の皆さんに参加していただき、今年度も総会を行えたこと、有難く思っております。今後の様々な学校行事やPTA活動、どうぞよろしくお願いいたします。

また、朝早くから、会場設営のために集まってくださった役員の皆さん、本当にありがとうございました。



## 学校のあちこちから

新学期がはじまって、すぐは、昇降口が少し混みあいます。それは、自分の下駄箱を見つけられなかったり、間違っずックを入れてしまったりする子がいるため、時間がかかるからです。(席替えをした次の日の教室でも、前の席に座ってから、「あっ！」となることがあります。)今年も、期待通り、そんな姿がチラホラ見られました。



どうぞよろしくお願いたします

令和8年度 山形市立高瀬小学校 学校教育目標

やさしく かしく たくましく ～自分から～

### 【目指す子ども像】

- (1) やさしく……… かかわりながら自他を認め合う子ども (協働性)
- (2) かしく……… 学びや経験をくらしに活かせる子ども (創造性)
- (3) たくましく……… 夢や願いをもち自分を高める子ども (主体性)

今年度は、「子どもの主体性」を伸ばしていけるように、合言葉を「自分から」にしました。大きな目標を設定しなくても、自分の苦手克服のためでなくても、自分が「やりたい」と思ったことや気づいたことをどんどん実行して欲しいという願いからです。全ては、「自分から」の出発です。自分から行動を起こさなければ、成功も失敗もありません。小学生の時期に様々な思いや経験をすることで、「心のひだ」をたくさん作っていけるのだと思います。

